学校番号	306

令和８年度　理科

教科	理科	科目	（学）物理演習	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	セミナー物理基礎＋物理（第一学習社）、高等学校物理（第一学習社） プリント教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では演習問題の解説解答を行います。
授業で用いるプリントは必ずその前の授業までに配付するので、必ず自分で解いてきてください。その際、疑問点や質問事項などをまとめておくと、より学習効果は上がると思います。
物理の基本事項の確認からはじめ､内容の理解を深め物理力の養成の仕方を学んでください。
時間数が少なく全範囲の演習はできません。他の分野についても物理力の養成を図ってください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
物理で学習した基本的な事項が定着し、それを用いた問題を解答できる。

【思考力、判断力、表現力等】
複数の基本的事項を互いに関連させ、横断的に適応し応用問題を解決できる。

【学びに向かう力、人間性等】
自然現象への興味・関心を持ち、積極的に授業や課題に取り組む姿勢を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し､知識･技能を身につけている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、探究・考察する過程を通して、事象を物理的に考察し、導き出した考えを適切に表現できる。	自然の事物・現象に興味・関心をもち探究するとともに、理解を深めるため主体的に問題解決に取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	総合演習	1. 力学演習 2. 波動演習	a:力学・波動の公式を理解し、基本的な問題に答えることができる。 b:グラフ等・資料より現象を読み取ったり、現象からグラフ・資料に整理することができる。力学や波動の現象について記述説明できる。 c:１つの解法だけでなく、様々な角度から問題をとらえ議論し説明を行う姿勢がある。	定期考査 課題プリント	定期考査 課題プリント	授業・演習への取り組み状況等
2学期	総合演習	3. 電場と電位演習 4. コンデンサー演習 5. 電流と磁場演習	a:電気・磁気の公式を理解し、基本的な問題に答えることができる。 b:グラフ等・資料より現象を読み取ったり、現象からグラフ・資料に整理することができる。電気・磁気の現象について記述説明できる。 c:１つの解法だけでなく、様々な角度から問題をとらえ議論し説明を行う姿勢がある。	定期考査 課題プリント	定期考査 課題プリント	授業・演習への取り組み状況等
3学期	総合演習	6. 総合問題演習	a:各分野の公式を理解し、基本的な問題に答えることができる。 b:グラフ等・資料より現象を読み取ったり、現象からグラフ・資料に整理することができる。物理現象について記述説明できる。 c:１つの解法だけでなく、様々な角度から問題をとらえ議論し説明を行う姿勢がある。	課題プリント	課題プリント	授業・演習への取り組み状況等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度